

しろくま  
ペンギン

5級 松山 れん

しろくま  
ペンギン

7級 鈴木 ねね

白いゆきが  
山につもる。

3級 田畑 今日子

白いゆきが  
山につもる。

4級 やまだりく

白いゆきが  
山につもる。

5級 佐藤 維吹

白いゆきが  
山につもる。

6級 鈴木 みさを

手を休めて  
お茶をのむ。

三段 伊藤 泉

手を休めて  
お茶をのむ。

準三段 前田 悠花

手を休めて  
お茶をのむ。

二段 小山 恵奈

手を休めて  
お茶をのむ。

準二段 阪本 ひなた

手を休めて  
お茶をのむ。

初段 竹下 ひより

冬には毛糸の  
セーターを着る。

準四段 山村 紗雪

冬には毛糸の  
セーターを着る。

三段 野間 健太

冬には毛糸の  
セーターを着る。

準三段 大野 こうた

冬には毛糸の  
セーターを着る。

二段 矢吹 穂花

冬には毛糸の  
セーターを着る。

準二段 木下 ひろと

新しい駅ができ  
便利になった。

準四段 松本 心乃

新しい駅ができ  
便利になった。

三段 田仲 那帆

新しい駅ができ  
便利になった。

準三段 中 萌衣紗

新しい駅ができ  
便利になった。

二段 渡邊 一花

新しい駅ができ  
便利になった。

準二段 富増 陶子

昨夜から雪がちら  
つき、校庭は一面の  
雪景色となった。

四段 乾 七菜

昨夜から雪がちら  
つき、校庭は一面の  
雪景色となった。

準四段 三保 涼太

昨夜から雪がちら  
つき、校庭は一面の  
雪景色となった。

三段 五嶋 美結

昨夜から雪がちら  
つき、校庭は一面の  
雪景色となった。

準三段 中村 優月

昨夜から雪がちら  
つき、校庭は一面の  
雪景色となった。

二段 瀧田 依那

十分に練習をした  
ので、自信をもって  
試合に臨める。

四段 東野 杏那

十分に練習をした  
ので、自信をもって  
試合に臨める。

準四段 後藤 静香

十分に練習をした  
ので、自信をもって  
試合に臨める。

三段 林 咲羽

十分に練習をした  
ので、自信をもって  
試合に臨める。

準三段 谷口 こころ

十分に練習をした  
ので、自信をもって  
試合に臨める。

二段 橋爪 孝ノ助

四季の移り目を節分と  
言うが、今では立春の  
前日だけを節分と呼ぶ。

準六段 岩泉 琉斗

四季の移り目を節分と  
言うが、今では立春の  
前日だけを節分と呼ぶ。

五段 伊賀 菜々子

四季の移り目を節分と  
言うが、今では立春の  
前日だけを節分と呼ぶ。

準五段 神崎 音

四季の移り目を節分と  
言うが、今では立春の  
前日だけを節分と呼ぶ。

四段 井原 稟乃

四季の移り目を節分と  
言うが、今では立春の  
前日だけを節分と呼ぶ。

準四段 西沢 尚夏

冬の星座が美しい。夜  
空を眺め、冬の大三角  
などを探そう。

準六段 乾 紗菜

冬の星座が美しい。夜  
空を眺め、冬の大三角  
などを探そう。

五段 松浦 理衣

冬の星座が美しい。夜  
空を眺め、冬の大三角  
などを探そう。

準五段 渡 大希

列車が駅に近づくと目の  
前に京都タワーが現れ  
旅の終わりを感ずる。

準六段 近藤 文子

列車が駅に近づくと目の  
前に京都タワーが現れ  
旅の終わりを感ずる。

五段 福島 麗石

列車が駅に近づくと目の  
前に京都タワーが現れ  
旅の終わりを感ずる。

準五段 来須 正幸